

# 自立貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより  
発行日 平成28年7月20日(水)  
発行者 学校長 梅澤 薫  
所在地 神奈川区西寺尾3-10-1  
電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/school/jhs/nishikidai/>

成長の夏とするために

校長 梅澤 薫

学校生活で最も長い節目の「夏休み」を迎えます。1年生の皆さん、この3ヶ月間の中学校生活はどうだったでしょうか。夏休みを目前にした今の自分自身の姿は、入学前に想像していた「3ヶ月を中学生として過ごした自分」のイメージと合っていますか。2年生は夏休みが明けるとまもなく、3年間の中学校生活の半분을終えることになり、様々な分野で3年生からのバトンを引き継ぎます。中学校生活はあと「半分しか」ありません。心構えは出来ていますか。部活動の最後の大会等が終了した3年生は、達成感とともに次の目標が見つげにくい時期かもしれません。毎日をていねいにそして大切に過ごせているでしょうか。

3ヶ月前の始業式では「節目は自分自身を高めるために今までのことを振り返り、これからのことを考える機会」と話をしました。個人面談等で1学期の学習や生活について、担任の先生や保護者の方と「振り返り」ができたと思います。「振り返り」をいかし、これからのことにしっかり目標を立てられるよう、この「節目」を大切にしましょう。

学校を離れて過ごす時間が多くなる夏休みは、自己管理をしっかりと毎日過ごすことが求められます。自分で学習計画をたてるなどして夏休みを過ごせるとよいですが、学校内外の諸活動に参加することで生活のリズムを整えることができます。

学年ごと、期間を定めて実施される学習会ではじっくり時間をかけて個人的な学習をしたり、繰り返し先生の説明を聞いたりでき、普段の授業とは少し違った視点で学習することができます。学年ごとの実施予定を確認し、上手に活用してください。

「お祭り」など地域行事も多くあります。楽しく参加することはもちろん、地域を担う一員として気持ちを高めて関わりをもってほしいと思います。他にも中学生に「気づき」を与えるイベントが多くあると思います。生活リズムを整えるという目的とともに、夏休みの期間は自分を大いに高める機会ととらえ、様々な分野の活動に自ら参加してほしいと思います。

「自ら考え、正しく判断し、速やかに行動する」ことは、「自立貢献」を学校教育目標とする錦台中学校の生徒には是非達成してほしい姿です。一人ひとりがそのことを自覚し、楽しく、安全な「よい夏休み」を送りましょう。

子どもたちはこの期間、普段以上に「地域の子」となります。保護者・地域の皆様には、子どもたちへの暖かい声かけと御支援を、どうぞよろしくお願いします。